

第20回 国立大学法人奈良国立大学機構役員会議事要録

日 時 令和5年2月24日（金）13時28分～14時30分
場 所 遠隔会議：奈良女子大学仮第一会議室（記念館2階），各研究室等
出席者 理事長 榊裕之，大学総括理事 宮下俊也，大学総括理事 今岡春樹，
理事（総務・財務担当）榎本剛
欠席者 理事（教育・研究担当）西村いくこ
列席者 監事 三野博司，監事 大久保幸治，監事 三谷洋子，事務局次長 三木達行，
監査室長 岩阪豊
(機構事務部)
総務課長 林潤一郎，企画課長 望月毅，人事課長 川村婦美子，
財務課長 幸田好史
(奈良教育大学事務部)
総務課長 植田康敏，企画・財務課長 奥野好幸
議 長 榊理事長

議事に先立ち，前回の記録を確認した。

I. 審議事項

1. その他
特になし

II. 報告事項

1. 国大協近畿地区支部会議について
榎本理事から，資料1により報告があった。
2. 機構における連携の取組状況について
榎本理事から，資料2-1～2-3により報告があった。
3. 第4期中期計画及び評価指標の実施状況の確認・検証の実施について
榎本理事から，資料3及び参考資料1により報告があった。
4. 第3期中期目標期間終了時評価結果（案）について
榎本理事から，資料4-1～4-2により報告があった。
5. 奈良女子大学ソニー連携教育共同研究所規程及び奈良女子大学ソニー連携教育共同
研究所における教育研究に関する協定書について
今岡理事から，資料5-1～5-2により報告があった。
榊理事長から，協定書の有効期間満了となる2年後の展望について質問があり，今岡
理事から，5年間は協定が継続される見通しである旨の回答があった。
6. 武庫川女子大学と奈良女子大学との包括連携協定書の締結について
今岡理事から，資料6により報告があった。また，3月7日に協定書の調印式を執り
行う旨の報告があった。

7. 関西財界セミナー賞 2023「輝く女性賞」の受賞について

今岡理事から、資料7により報告があった。

8. 理事長選考・監察会議からの報告について

総務課長から、資料8により報告があった。

9. その他

榎本理事から、役員会を機構の教職員に限り遠隔会議システムで公開とすることの提案及び意見照会があった。

大久保監事から、経営協議会においては学外有識者より公開することに否定的な意見があったが、そうした意見との調整はどのようにするのかとの質問があり、榎本理事から、学外有識者にまで強いるものではない一方、役員会については機構の理事として、より説明責任を果たすために公開としたい旨の回答があった。この回答に対して大久保監事から、役員会を公開とすることについて賛成する旨の意見があった。

三野監事から、機構としての最終決定の過程を教職員に公開することに賛成する旨の意見があった。

三谷監事から、公開することに賛成であるが、非公開とする議題については、その理由を明確にしておかなければ、疑念を持たれかねない点に注意する必要がある旨の意見があった。

理事長から、今回の意見を踏まえ、ルールを明確にした上で改めて役員会に諮る旨の発言があった。

以 上